

短期ロシアルーブル債オープン (毎月分配型)

追加型投信／海外／債券

第64期末 (2018年10月25日)	
基準価額	5,701円
純資産総額	1,091百万円
第59期～第64期	
騰落率 (上昇率・下落率)	-2.2%
分配金合計(*)	180円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 各期の分配金を合計したものです。

第59期 (決算日: 2018年5月25日)
 第60期 (決算日: 2018年6月25日)
 第61期 (決算日: 2018年7月25日)
 第62期 (決算日: 2018年8月27日)
 第63期 (決算日: 2018年9月25日)
 第64期 (決算日: 2018年10月25日)

作成対象期間
 (2018年4月26日～2018年10月25日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 当ファンドは、ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。
 当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくご願ひ申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、下記の手順で閲覧できます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社まで、お問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧およびダウンロード方法>

- ①右記ホームページにアクセス
- ②「基準価額一覧」もしくは「ファンド検索」から当ファンドを検索し、選択
- ③ファンドの詳細ページで運用報告書(全体版)を選択



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

0120-151034
 (受付時間: 営業日の9:00~17:00、
 土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

（第59期～第64期：2018/4/26～2018/10/25）

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ2.2%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



・ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



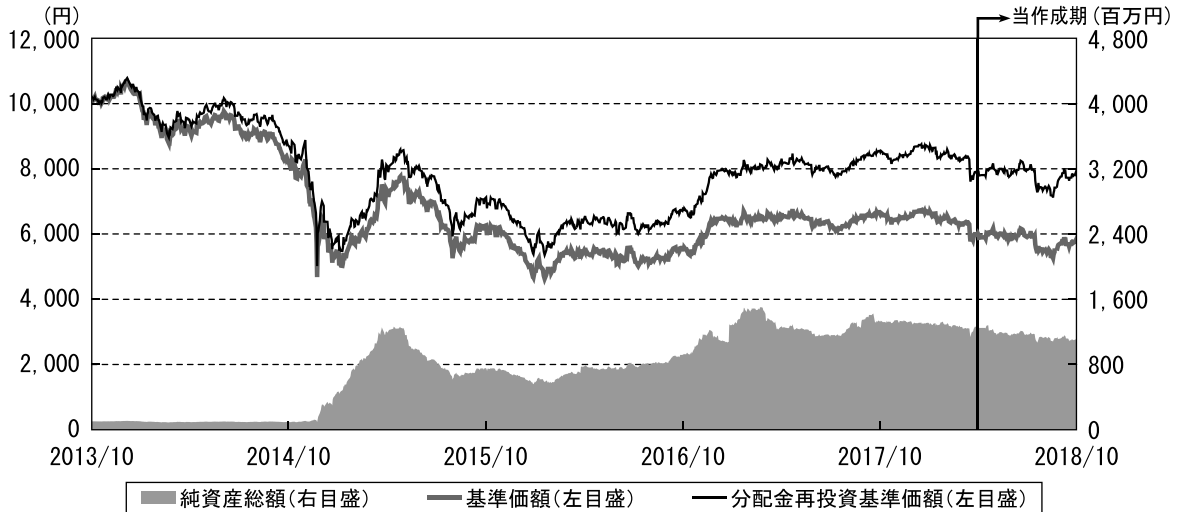
実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	ロシアルーブルが対円で下落したことや金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2013年10月25日～2018年10月25日)



・分配金再投資基準価額は、2013年10月25日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近5年間の年間騰落率

	2013/10/25 期初	2014/10/27 決算日	2015/10/26 決算日	2016/10/25 決算日	2017/10/25 決算日	2018/10/25 決算日
基準価額（円）	10,199	8,132	6,262	5,577	6,642	5,701
期間分配金合計（税込み）（円）	—	600	420	360	360	360
分配金再投資基準価額騰落率	—	-15.0%	-17.8%	-4.7%	26.0%	-8.9%
純資産総額（百万円）	103	94	754	922	1,327	1,091

・ファンド年間騰落率は、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり利益の獲得をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

投資環境について

（第59期～第64期：2018/4/26～2018/10/25）

金利の推移

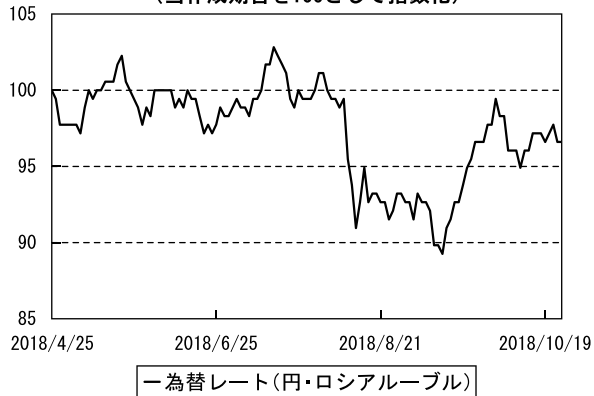


◎債券市況

- ・ロシアの債券市場では、短期ゾーンの金利は上昇しました。米国の保護主義的な通商政策を起因とする世界的な景気下振れ懸念などから、新興国全般に対するリスクセンチメントが悪化する中、2018年9月に中央銀行が利上げを行ったことなどから、短期ゾーンの金利は上昇しました。

為替市況の推移

（当作成期首を100として指数化）



◎為替市況

- ・ロシアルーブルは対円で下落しました。2018年8月上旬までは、ロシアルーブルは対円で概ね横ばいで推移しましたが、その後、トルコ金融市場の混乱を背景とした市場からの資金流出などによる新興国の景気減速懸念の高まりなどから、ロシアルーブルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）>

- ・短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券への投資を通じてロシアルーブル建ての短期公社債に実質的な投資をしました。

<短期ロシアルーブル債マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ1.7%の下落となりました。

- ・ロシアルーブル建ての短期公社債に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行い、作成期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。
- ・種別構成については、作成期を通じて残存期間3年以内の国債および国際機関債を組み入れました。
- ・債券の利子収益を享受したものの、ロシアルーブルが対円で下落したことや金利が上昇したことなどから、基準価額は下落しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

作成期首（2018年4月25日）

最終利回り	6.2%
直接利回り	6.4%
デュレーション	1.4年
平均残存年数	1.7年

作成期末（2018年10月25日）

最終利回り	7.5%
直接利回り	7.0%
デュレーション	1.6年
平均残存年数	1.9年



- ・数値は債券現物部分で計算しております。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。
- ・平均残存年数は、各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
	2018年4月26日～ 2018年5月25日	2018年5月26日～ 2018年6月25日	2018年6月26日～ 2018年7月25日	2018年7月26日～ 2018年8月27日	2018年8月28日～ 2018年9月25日	2018年9月26日～ 2018年10月25日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
（対基準価額比率）	0.497%	0.511%	0.503%	0.541%	0.523%	0.523%
当期の収益	25	26	30	27	30	26
当期の収益以外	4	3	—	2	—	3
翌期繰越分配対象額	2,525	2,522	2,524	2,523	2,524	2,521

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）>

◎今後の運用方針

- ・短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

<短期ロシアルーブル債マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・ロシアでは、外部環境の不透明感はあるものの、潜在成長率（中央銀行の推定では1.5%～2%）程度の成長が継続することが見込まれます。
- ・金融政策に関しては、自国通貨安によるインフレ加速懸念が出てきており、中央銀行は必要に応じて更なる利上げを行うとしており、当面インフレ動向を注視することが予想されます。
- ・主要先進国では、日本や欧州などの中央銀行により現行の緩和的な金融政策が継続する一方、米国では緩やかなペースで金融正常化が行われることが見込まれます。このような環境下、新興国に対する投資家のリスクセンチメントが改善する局面では、先進諸国との比較で相対的に金利水準の高いロシアなどへの金利差を狙った資金流入が今後も見込めると考えます。

◎今後の運用方針

（組入比率）

- ・安定した利子収益の確保をめざし、高位組み入れを継続する方針です。

（種別構成）

- ・当面は残存期間3年以内の国債および国際機関債での運用を行う方針です。

お知らせ

i 受益者のみなさまに知っていただきたいファンドに関するお知らせを掲載しています。

◎約款変更

- ・該当事項はありません。

◎その他

- ・2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

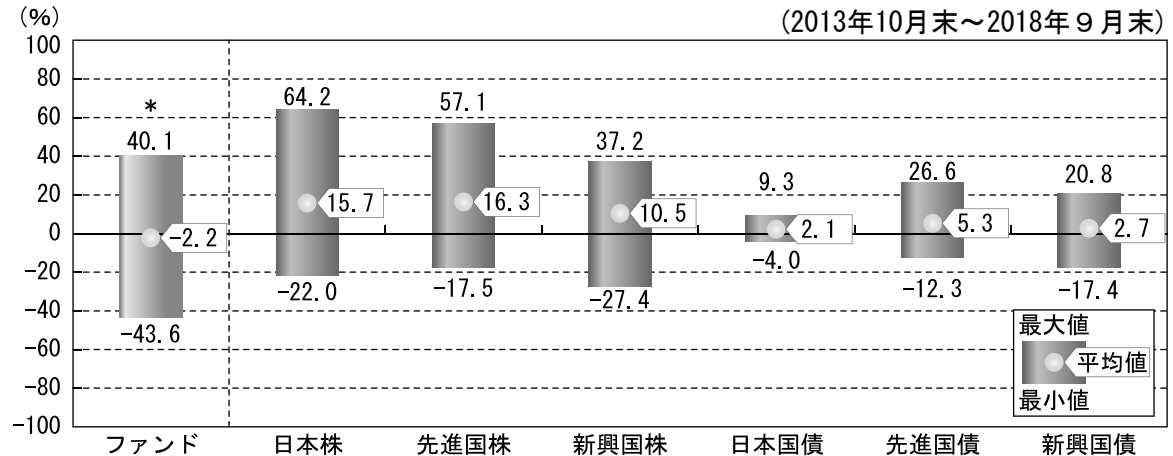
*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年10月25日まで（2013年7月11日設定）	
運用方針	短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券への投資を通じて、ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	短期ロシアルーブル債マザーファンド	ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とします。
運用方法	ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

i 当ファンドの基準価額の変動率を他資産と比較することでファンドの値動き特性を捉えるのにお役立てください。



○上記は、2013年10月から2018年9月の5年間ににおける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

* ファンドについては2014年7月～2018年9月の同様の騰落率を表示したものです。

○各資産クラスの指数

- 日本株：TOPIX（配当込み）
- 先進国株：MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）
- 新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み）
- 日本国債：NOMURA-BPI（国債）
- 先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本）
- 新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- ・全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- ・ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
- ・騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

当該投資信託の組入資産の内容

(2018年10月25日現在)

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第64期末 2018年10月25日
短期ロシアルーブル債マザーファンド	99.8%

・比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

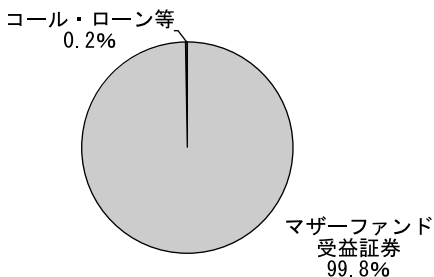
純資産等

項 目	第59期末 2018年5月25日	第60期末 2018年6月25日	第61期末 2018年7月25日	第62期末 2018年8月27日	第63期末 2018年9月25日	第64期末 2018年10月25日
純資産総額	1,189,166,422円	1,157,077,034円	1,163,705,692円	1,134,170,094円	1,119,597,294円	1,091,982,607円
受益権口数	1,980,709,464口	1,981,132,647口	1,962,060,577口	2,056,300,468口	1,960,730,935口	1,915,504,395口
1万口当たり基準価額	6,004円	5,840円	5,931円	5,516円	5,710円	5,701円

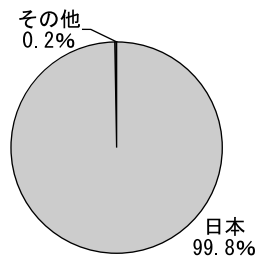
・当作成期間中（第59期～第64期）において
追加設定元本は 274,321,415円
同解約元本は 474,042,101円 です。

種別構成等

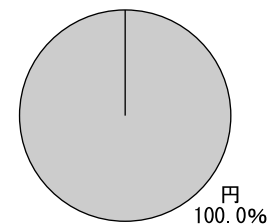
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



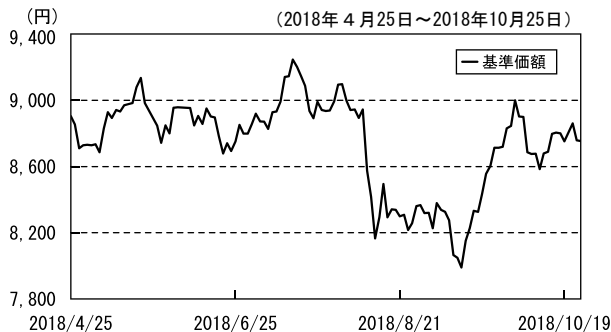
- ・比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
- ・国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。
- ・【国別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行国、発行通貨を表示しています。

(2018年10月25日現在)

組入上位ファンドの概要

短期ロシアルーブル債マザーファンド

基準価額の推移



組入上位10銘柄

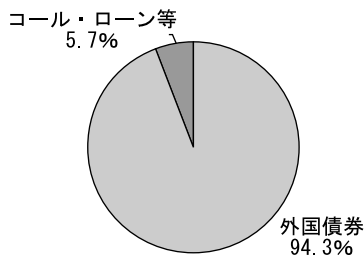
(組入銘柄数：5銘柄)

	銘柄	種類	国	業種/種別	比率
1	6.4 RUSSIA OFZ 200527	債券	ロシア	国債	35.5%
2	7.6 RUSSIA GOVT 210414	債券	ロシア	国債	32.7%
3	11 INTL FI (GL) 200121	債券	国際機関	特殊債	10.6%
4	6.8 RUSSIA GOVT 191211	債券	ロシア	国債	9.4%
5	7.5 RUSSIA OFZ 210818	債券	ロシア	国債	6.2%
6					
7					
8					
9					
10					

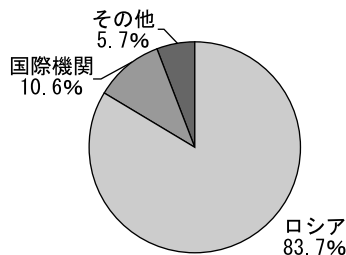
- ・比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

種別構成等

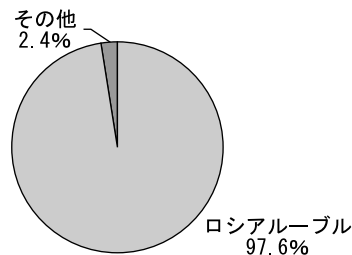
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



- ・比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
- ・国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

1万口当たりの費用明細

(2018年4月26日～2018年10月25日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) その他費用	1	0.011
(保管費用)	(1)	(0.010)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	1	0.011

期中の平均基準価額は、8,737円です。

(注) 1万口当たりの費用明細は、組入れファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要については、2ページの注記をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

指数に関して

○「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

TOPIX（配当込み）

TOPIX（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数（TOPIX）に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。TOPIX（配当込み）に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIX（配当込み）の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIX（配当込み）の算出もしくは公表の停止またはTOPIX（配当込み）の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）

MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

NOMURA-BPI（国債）

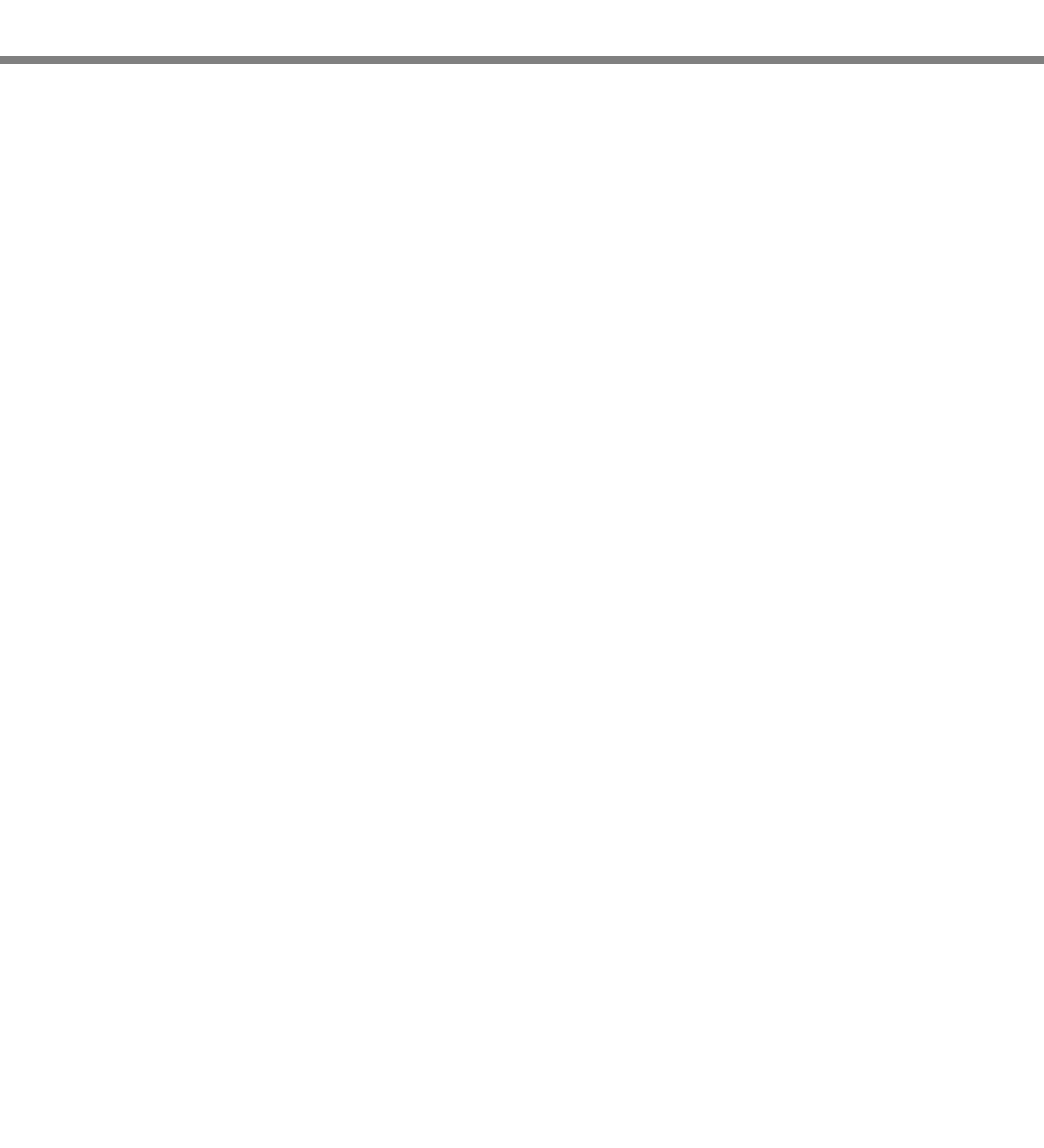
NOMURA-BPIとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（国債）はそのサブインデックスです。わが国の国債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI（国債）は野村證券株式会社の知的財産であり、運用成果等に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。





三菱UFJ国際投信